



## 2020年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月12日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東  
 コード番号 6194 URL http://atrae.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 新居 佳英  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 鈴木 秀和 TEL 03-6435-3210  
 定時株主総会開催予定日 2020年12月18日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2020年12月21日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年9月期の業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

#### （1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	3,430	6.2	732	3.0	733	2.8	433	△13.7
2019年9月期	3,229	40.0	710	2.8	713	8.2	502	8.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	32.64	32.34	10.5	15.5	21.3
2019年9月期	38.11	37.51	13.8	17.1	22.0

（参考）持分法投資損益 2020年9月期 -百万円 2019年9月期 -百万円

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	4,897	4,391	89.7	328.82
2019年9月期	4,583	3,907	85.2	294.41

（参考）自己資本 2020年9月期 4,391百万円 2019年9月期 3,907百万円

#### （3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	401	△554	1	3,866
2019年9月期	665	△28	4	4,018

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2020年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2021年9月期（予想）	-	0.00	-	0.00	-	-	-	-

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	7.8	500	△31.7	490	△33.2	330	△23.9	24.70

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年9月期	13,362,600株	2019年9月期	13,277,600株
② 期末自己株式数	2020年9月期	8,566株	2019年9月期	6,211株
③ 期中平均株式数	2020年9月期	13,287,081株	2019年9月期	13,190,004株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2020年11月12日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する資料を決算補足説明資料として、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状況の概況 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(持分法損益等) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(1株当たり情報) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、企業業績の回復、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復傾向が続いておりましたが、米中貿易摩擦の深刻化、英国のEU離脱問題に加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界経済及び日本経済に与える甚大な影響により、景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社は、「世界中の人々を魅了する会社を創る」というビジョンの下、成功報酬型求人メディア「Green」、エンゲージメント解析ツール「wevox」及びビジネス版マッチングアプリ「yenta」を運営してまいりました。

成功報酬型求人メディア「Green」については、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び経済活動の動向が不透明な状況にある中で、求人企業の採用が厳格化しております。一方で、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関する様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は堅調に推移しております。当社では前事業年度に引き続き、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化等、様々な取り組みを実施しております。

これらの施策の結果、当事業年度の入社人数は3,136人（前事業年度比3.1%増）と増加いたしました。

また、Greenに次ぐ新たな事業として、「wevox」及び「yenta」の収益化に力を入れて取り組んでおります。

エンゲージメント解析ツール「wevox」については、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やし、本書発表日現在の導入企業は1,690社を超えており、幅広い業種・業界の企業にサービスの提供を行っております。組織の状態をスコアリングして可視化し、改善策を推奨することで、利用企業の組織改善を支援しています。当事業年度においては大手企業への導入が着実に進み、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うリモートワークへの移行によりエンゲージメントに対する注目度は更に上昇いたしました。当社では、今後の拡販に向けてプロダクトの更なる向上、カスタマーサポート体制の充実を図ることが重要と考えております。

ビジネス版マッチングアプリ「yenta」については、2020年5月に国内全国版のリリースを行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大により積極的な外出が困難な状況においても、オンラインによる「ビジネスを加速させる出会い」を生み出し、ユーザー数が順調に増加しております。さらに海外都市展開を踏まえた機能開発にも注力しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は3,430,829千円（前事業年度比6.2%増）、営業利益は732,291千円（前事業年度比3.0%増）、経常利益は733,244千円（前事業年度比2.8%増）、当期純利益は433,736千円（前事業年度比13.7%減）となりました。

売上高の内訳は、「Green」による売上高が2,962,647千円（前事業年度比0.4%減）、新規事業による売上高が468,181千円（前事業年度比83.1%増）であります。

なお、当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

### 今後の見通し

当社は、2020年9月期に100%子会社である株式会社アルティエリを設立しており、2021年9月期から連結決算となりますので連結業績予想を開示いたします。

2021年9月期の連結業績予想につきましては、売上高は、Greenが2,970,000千円（当期比0.2%増）、wevoxが700,000千円（当期比68.2%増）、新規事業（yenta）が30,000千円（当期比42.3%減）、合計3,700,000千円（当期比7.8%増）を予想しております。営業利益は、Greenの転職市場における競争優位性を活かしたシェア拡大を追求するための広告宣伝投資及びwevoxのカスタマーサクセス強化のための投資等を予定していることから、500,000千円（当期比31.7%減）を予想しております。また、経常利益は490,000千円（当期比33.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は330,000千円（当期比23.9%減）を予想しております。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

### (2) 当期の財政状況の概況

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当事業年度末における総資産4,897,565千円となり、前事業年度末に比べ313,600千円増加しました。これは主に、現金及び預金が151,955千円減少、建物が113,601千円増加、投資有価証券が193,410千円増加したことによるものであります。

## （負債）

当事業年度末における負債は506,481千円となり、前事業年度末に比べ170,260千円減少しました。これは主に未払金が183,199千円減少、未払法人税等が27,755千円減少、流動負債のその他が35,640千円増加したことによるものであります。

## （純資産）

当事業年度末における純資産は4,391,084千円となり、前事業年度末に比べ483,861千円増加しました。これは主に、当期純利益の計上により利益剰余金が433,736千円増加したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて、151,955千円減少し、3,866,628千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は、以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により得られた資金は、401,149千円（前事業年度は665,374千円の収入）となりました。この主な増加要因は、税引前当期純利益622,789千円、本社移転費用56,850千円、売上債権の減少額13,858千円であり、主な減少要因は、未払金の減少額183,199千円、法人税等の支払額241,577千円であります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により支出した資金は、554,350千円（前事業年度は28,823千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出238,062千円及び投資有価証券の取得による支出205,600千円によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により得られた資金は、1,245千円（前事業年度は4,114千円の収入）となりました。これは主に、新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入があったことによるものであります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準による非連結決算を実施しており、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,018,583	3,866,628
売掛金	274,778	260,920
貯蔵品	1,250	30
前払費用	56,031	54,229
その他	15,273	4,165
貸倒引当金	△3,481	△3,628
流動資産合計	4,362,435	4,182,345
固定資産		
有形固定資産		
建物	66,980	180,581
工具、器具及び備品	39,704	87,833
減価償却累計額	△28,999	△25,107
有形固定資産合計	77,685	243,308
無形固定資産		
ソフトウェア	17,446	12,681
無形固定資産合計	17,446	12,681
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	203,410
関係会社株式	-	50,000
長期前払費用	17,417	23,318
繰延税金資産	64,582	88,919
その他	34,398	93,581
投資その他の資産合計	126,397	459,229
固定資産合計	221,529	715,219
資産合計	4,583,965	4,897,565
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,247	2,738
未払金	464,639	281,439
未払費用	7,259	13,212
未払法人税等	149,441	121,685
未払消費税等	41,640	41,948
売上返金引当金	1,527	830
その他	8,985	44,626
流動負債合計	676,741	506,481
負債合計	676,741	506,481

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,098,294	1,123,418
資本剰余金		
資本準備金	1,084,294	1,109,418
資本剰余金合計	1,084,294	1,109,418
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,725,300	2,159,037
利益剰余金合計	1,725,300	2,159,037
自己株式	△667	△790
株主資本合計	3,907,223	4,391,084
純資産合計	3,907,223	4,391,084
負債純資産合計	4,583,965	4,897,565

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,229,433	3,430,829
売上原価	57,175	52,096
売上総利益	3,172,258	3,378,732
販売費及び一般管理費	2,461,595	2,646,441
営業利益	710,663	732,291
営業外収益		
受取利息	52	84
助成金収入	1,080	442
受取賃貸料	-	519
雑収入	2,056	2,902
営業外収益合計	3,188	3,948
営業外費用		
株式交付費	41	-
支払手数料	200	805
投資事業組合運用損	-	2,189
営業外費用合計	241	2,995
経常利益	713,610	733,244
特別損失		
本社移転費用	-	100,455
投資有価証券評価損	-	9,999
特別損失合計	-	110,455
税引前当期純利益	713,610	622,789
法人税、住民税及び事業税	238,789	213,390
法人税等調整額	△27,854	△24,337
法人税等合計	210,935	189,053
当期純利益	502,674	433,736

## 売上原価明細書

区分	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 外注費	32,275	56.4	26,076	50.0
II 経費	24,900	43.6	26,020	50.0
当期売上原価	57,175	100.0	52,096	100.0

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,074,642	1,060,642	1,060,642	1,222,626	1,222,626	△377	3,357,533	3,357,533
当期変動額								
新株の発行	23,652	23,652	23,652				47,304	47,304
当期純利益				502,674	502,674		502,674	502,674
自己株式の取得						△289	△289	△289
当期変動額合計	23,652	23,652	23,652	502,674	502,674	△289	549,689	549,689
当期末残高	1,098,294	1,084,294	1,084,294	1,725,300	1,725,300	△667	3,907,223	3,907,223

当事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,098,294	1,084,294	1,084,294	1,725,300	1,725,300	△667	3,907,223	3,907,223
当期変動額								
新株の発行	25,124	25,124	25,124				50,248	50,248
当期純利益				433,736	433,736		433,736	433,736
自己株式の取得						△123	△123	△123
当期変動額合計	25,124	25,124	25,124	433,736	433,736	△123	483,861	483,861
当期末残高	1,123,418	1,109,418	1,109,418	2,159,037	2,159,037	△790	4,391,084	4,391,084

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	713,610	622,789
減価償却費	16,535	21,303
本社移転費用		56,850
株式交付費	41	-
投資事業組合運用損益(△は益)	-	2,189
支払手数料	-	805
投資有価証券評価損益(△は益)	-	9,999
受取利息	△52	△84
売上債権の増減額(△は増加)	△107,929	13,858
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,431	146
仕入債務の増減額(△は減少)	692	△509
未払金の増減額(△は減少)	249,845	△183,199
未払費用の増減額(△は減少)	496	5,953
未払消費税等の増減額(△は減少)	19,034	307
売上返金引当金の増減額(△は減少)	67	△697
その他資産の増減額(△は増加)	△780	57,663
その他負債の増減額(△は減少)	11,343	36,072
小計	905,336	643,448
利息の受取額	52	84
法人税等の支払額	△240,014	△241,577
その他の支出	-	△805
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>665,374</b>	<b>401,149</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,823	△238,062
無形固定資産の取得による支出	-	△950
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△205,600
関係会社株式の取得による支出	-	△50,000
敷金の回収による収入	-	34,398
敷金の差入による支出	-	△94,136
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△28,823</b>	<b>△554,350</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	4,446	1,368
その他	△331	△123
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,114</b>	<b>1,245</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	640,665	△151,955
現金及び現金同等物の期首残高	3,377,918	4,018,583
現金及び現金同等物の期末残高	4,018,583	3,866,628

(5) 財務諸表に関する注記事項  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(会計方針の変更)  
 該当事項はありません。

(持分法損益等)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、People Tech事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	294.41円	328.82円
1株当たり当期純利益	38.11円	32.64円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	37.51円	32.34円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	502,674	433,736
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	502,674	433,736
期中平均株式数(株)	13,190,004	13,287,081
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	212,243	126,116
(うち新株予約権(株))	(212,243)	(126,116)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。